

津軽地域小児救急医療体制のご案内



平成18年1月10日より弘前市を中心とした津軽地域広域での小児救急医療体制が始まりました。これは開業小児科医だけでなく、病院小児科医、弘前大学付属病院小児科の津軽地域全ての小児科医の協力により、24時間365日、体の具合の悪い子どもの診療は全て小児科医が行うことを目的として整えられた小児救急医療体制です。

一次救急：夜間休日に体の具合が悪くなったお子様は、まず一次救急で診療を受けて下さい。

弘前市急患診療所 (弘前市総合保健センター1階 TEL:0172-34-3111)

受付時間 夜間(平日、休日) 19時～22時30分 (365日全ての夜間に対応します)
休日昼間 10時～16時

- ★ 休日に対応する日は、日曜日、国民の祝日、8月13日、12月31日～1月3日です。
- ★ 弘前市、藤崎町、黒石市の開業小児科医と弘前大学附属病院小児科の小児科医が担当します。
- ★ 急患診療所が対応していない時間帯は小児科二次輪番病院で一次救急に対応します。
- ★ 外傷などの外科治療が必要な場合は外科輪番病院で対応します。

二次救急：比較的重症の患者を急患診療所からの紹介で入院治療を行います。

★ 問い合わせ先：最寄りの消防署

弘前市 32-3999

平川市 44-2999

黒石市 52-2999

板柳町 73-2999

★ 旧国立弘前病院、弘前市立病院、健生病院の弘前市内3病院に加え、黒石病院、青森病院（浪岡町）、大鰐病院の6病院による輪番制で担当します。輪番病院が弘前市以外の病院となることもありますが、小児科専門医による救急医療体制を確保するため、広域での実施になりますので、ご理解下さいますようお願いいたします。

三次救急：二次輪番病院でも対応できない極めて重症で特殊な治療が必要な患者の治療を行います。

★弘前大学附属病院小児科が担当します。

これまで通り、当院への電話は診療終了後、ボイスワープで携帯に転送し、電話でのご相談に応じております。ただし電話の繋がらないときは、少し待ってから改めてお掛け直し下さい。また、こちらから掛け直すこともありますので、電話番号は通知設定でお願いします。